



2024年3月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年10月25日

上場会社名 テクノホライゾン株式会社
コード番号 6629 URL <https://www.technohorizon.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長兼CEO
問合せ先責任者 (役職名) 取締役
四半期報告書提出予定日 2023年11月10日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 052-823-8551

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	23,286	22.4	161		680		293	
2023年3月期第2四半期	19,017	35.9	664		304		454	

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 582百万円 (59.3%) 2023年3月期第2四半期 365百万円 (457.7%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	21.81	
2023年3月期第2四半期	33.69	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	36,732	9,254	25.0
2023年3月期	36,903	8,711	23.6

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 9,188百万円 2023年3月期 8,704百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期		0.00		0.00	0.00
2024年3月期		0.00			
2024年3月期(予想)				10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	48,000	9.7	800		600		500		37.10

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(注)特定子会社の異動に該当しない子会社の異動につきましては、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2024年3月期2Q	21,063,240 株	2023年3月期	21,063,240 株
------------	--------------	----------	--------------

期末自己株式数

2024年3月期2Q	7,586,232 株	2023年3月期	7,586,231 株
------------	-------------	----------	-------------

期中平均株式数(四半期累計)

2024年3月期2Q	13,477,009 株	2023年3月期2Q	13,477,009 株
------------	--------------	------------	--------------

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9
(セグメント情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは、経営環境の変化に着実に対応し、更なる成長と発展を目指し、2023年4月1日から新たな体制をスタートさせました。新体制では、役員数を大幅に削減するとともに社内カンパニー制を廃止し、事業内容毎の本部制を導入しております。連結子会社も合併を行う等、組織のスリム化や迅速な意思決定が行える体制に移行しました。

事業面では、街に暮らす人々が効率よく快適に暮らし働ける場所に変革するために「Techno Horizon Unicity」構想をスタートさせております。①学校・教育 ②オフィス ③店舗・住宅 ④交通 ⑤医療・介護施設 ⑥工場の6つの対象エリアに我々が保有している技術、これから生み出す技術でスマート化された暮らしを創造しております。

当第2四半期連結累計期間における当社グループの業績は、連結範囲の拡大により売上高23,286百万円（前年同四半期比22.4%増）となりました。利益面では、経費削減が進んだことに加えて、円安による為替差益を481百万円計上しました。この結果、営業利益161百万円（前年同四半期は営業損失664百万円）、経常利益680百万円（前年同四半期は経常損失304百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益293百万円（前年同四半期は親会社株主に帰属する四半期純損失454百万円）となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

① 映像&IT事業

教育市場向けの書画カメラや電子黒板の販売において、国内市場は学校におけるICT機器の導入が想定より進まず、計画を下回りました。海外は、アメリカが計画を下回りましたが、ヨーロッパでは経費削減が進みました。また、業務用車載機器（ドライブレコーダ・デジタルタコグラフ）においては、半導体関連部品の調達難の影響が緩和し、出荷が進みました。一方、シンガポールやマレーシアで行うサイバーセキュリティ事業は、企業や政府関連施設の大口受注があり大幅に売上高が増加しました。

これらの結果、映像&IT事業における当第2四半期連結累計期間の売上高は19,217百万円（前年同四半期比25.9%増）、営業利益は116百万円（前年同四半期は営業損失432百万円）となりました。

② ロボティクス事業

前第3四半期連結会計期間に事業を譲り受けた検査装置事業に加え、前期までは非連結子会社であったApollo Seiko Europe B.V.を第1四半期より連結の範囲に含めております。

主力であるFA関連機器が、国内市場では労働力不足による工場の省力化ニーズが高く堅調でした。しかし、中国では設備投資意欲の後退の影響を受け計画を下回りました。

これらの結果、ロボティクス事業における当第2四半期連結累計期間の売上高は4,068百万円（前年同四半期比8.5%増）、営業利益は46百万円（前年同四半期は営業損失236百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は27,156百万円となり、前連結会計年度末に比べ229百万円減少いたしました。これは主に商品及び製品が323百万円、仕掛品が483百万円、原材料及び貯蔵品が338百万円増加した一方で、現金及び預金が481百万円、受取手形及び売掛金が942百万円、電子記録債権が265百万円減少したことによるものであります。固定資産は9,575百万円となり、前連結会計年度末に比べ58百万円増加いたしました。これは主に投資その他の資産が423百万円減少した一方で、有形固定資産が311百万円、無形固定資産が170百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は36,732百万円となり、前連結会計年度末に比べ170百万円減少いたしました。

(負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は22,247百万円となり、前連結会計年度末に比べ510百万円減少いたしました。これは主に短期借入金116百万円増加した一方で、支払手形及び買掛金が1,215百万円、未払法人税等が52百万円減少したことによるものであります。固定負債は5,230百万円となり、前連結会計年度末に比べ203百万円減少いたしました。これは主に長期借入金294百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は27,478百万円となり、前連結会計年度末に比べ713百万円減少いたしました。

（純資産）

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は9,254百万円となり、前連結会計年度末に比べ542百万円増加いたしました。これは主に利益剰余金が235百万円、為替換算調整勘定が280百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は25.0%（前連結会計年度末は23.6%）となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2023年5月10日の「2023年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想から変更はありません。

なお、本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,683,306	3,201,372
受取手形及び売掛金	11,296,378	10,353,412
電子記録債権	1,215,782	950,653
商品及び製品	4,430,548	4,753,835
仕掛品	1,314,332	1,797,688
原材料及び貯蔵品	3,514,196	3,852,628
その他	2,037,788	2,344,524
貸倒引当金	△105,645	△97,406
流動資産合計	27,386,688	27,156,710
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,034,179	1,084,851
土地	2,541,880	2,589,004
その他(純額)	1,178,491	1,392,563
有形固定資産合計	4,754,550	5,066,420
無形固定資産		
のれん	1,454,908	1,632,246
その他	1,539,552	1,532,971
無形固定資産合計	2,994,460	3,165,218
投資その他の資産		
その他	1,807,566	1,383,923
貸倒引当金	△39,752	△39,752
投資その他の資産合計	1,767,814	1,344,170
固定資産合計	9,516,825	9,575,809
資産合計	36,903,513	36,732,519
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,388,381	7,173,253
短期借入金	11,190,648	11,306,658
未払法人税等	261,200	208,928
賞与引当金	247,690	240,870
その他	2,670,888	3,318,132
流動負債合計	22,758,809	22,247,843
固定負債		
長期借入金	4,698,090	4,403,784
退職給付に係る負債	61,881	65,103
その他	673,549	761,632
固定負債合計	5,433,521	5,230,521
負債合計	28,192,331	27,478,365

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,500,000	2,500,000
資本剰余金	3,486,269	3,455,338
利益剰余金	3,108,635	3,344,281
自己株式	△1,917,642	△1,917,642
株主資本合計	7,177,263	7,381,977
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△1,194	△3,003
為替換算調整勘定	1,528,871	1,809,323
その他の包括利益累計額合計	1,527,676	1,806,319
非支配株主持分	6,241	65,857
純資産合計	8,711,181	9,254,154
負債純資産合計	36,903,513	36,732,519

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
売上高	19,017,167	23,286,483
売上原価	15,133,111	18,587,997
売上総利益	3,884,055	4,698,485
販売費及び一般管理費	4,548,137	4,537,173
営業利益又は営業損失(△)	△664,082	161,312
営業外収益		
受取利息	1,067	3,288
受取配当金	61,616	406
為替差益	277,603	481,659
不動産賃貸料	3,474	3,474
助成金収入	28,104	9,692
その他	34,966	72,675
営業外収益合計	406,832	571,196
営業外費用		
支払利息	38,695	42,210
その他	8,961	9,674
営業外費用合計	47,657	51,884
経常利益又は経常損失(△)	△304,907	680,624
特別利益		
固定資産売却益	1,343	3,303
投資有価証券売却益	2	—
関係会社清算益	7,874	—
特別利益合計	9,220	3,303
特別損失		
固定資産売却損	—	2,679
固定資産除却損	2,919	7,080
投資有価証券売却損	8,520	—
製品保証引当金繰入額	—	201,880
その他	—	66
特別損失合計	11,440	211,707
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△307,127	472,220
法人税等	146,944	163,940
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△454,071	308,280
非支配株主に帰属する当期純利益	—	14,395
親会社株主に帰属する四半期純利益又は親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△454,071	293,885

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△454,071	308,280
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	4,490	△1,809
為替換算調整勘定	815,456	276,469
その他の包括利益合計	819,946	274,660
四半期包括利益	365,874	582,941
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	365,874	563,373
非支配株主に係る包括利益	—	19,567

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△307,127	472,220
減価償却費	437,856	448,073
のれん償却額	361,941	265,367
賞与引当金の増減額(△は減少)	4,470	△20,118
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	903	2,353
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△3,554	△16,715
受取利息及び受取配当金	△62,683	△3,695
助成金収入	△28,104	△9,692
関係会社清算損益(△は益)	△7,874	—
支払利息	38,695	42,210
投資有価証券売却損益(△は益)	8,518	—
固定資産除却損	2,919	7,080
固定資産売却損益(△は益)	△1,343	△623
売上債権の増減額(△は増加)	515,717	2,709,259
棚卸資産の増減額(△は増加)	△1,677,974	△186,878
前払費用の増減額(△は増加)	6,615	△338,960
仕入債務の増減額(△は減少)	1,057,602	△2,297,878
未払金の増減額(△は減少)	93,972	△217,291
未払消費税等の増減額(△は減少)	△100,997	△184,049
その他	△316,634	△403,676
小計	22,920	266,985
利息及び配当金の受取額	60,290	4,486
助成金の受取額	28,104	9,692
利息の支払額	△37,225	△42,536
法人税等の支払額	△197,403	△311,997
法人税等の還付額	56,321	38,580
営業活動によるキャッシュ・フロー	△66,991	△34,788
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△356,754	△276,144
有形固定資産の売却による収入	2,296	103,786
無形固定資産の取得による支出	△198,767	△13,433
投資有価証券の取得による支出	△1,601	△3,453
投資有価証券の売却による収入	45,174	—
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△257,717
関係会社株式の取得による支出	—	△57,500
その他	15,763	135,995
投資活動によるキャッシュ・フロー	△493,888	△368,467
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	1,200,000	49,400
長期借入れによる収入	950,000	800,000
長期借入金の返済による支出	△1,078,906	△1,242,453
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△91,141	△106,548
配当金の支払額	△269,540	—
連結の範囲の変更を伴わない子会社株式の取得による支出	—	△70,980
その他	—	△0
財務活動によるキャッシュ・フロー	710,412	△570,581
現金及び現金同等物に係る換算差額	147,152	126,310
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	296,683	△847,527
現金及び現金同等物の期首残高	4,145,116	3,683,306
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	—	365,592
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,441,800	3,201,372

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動）

特定子会社の異動には該当していませんが、前連結会計年度において非連結子会社であったApollo SeikoEurope B.Vは重要性が増したため、第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。

特定子会社の異動には該当していませんが、前連結会計年度において非連結子会社であったアジア株式会社はアドワー株式会社と合併したため、連結の範囲に含めております。

特定子会社の異動には該当していませんが、2023年4月25日付でウェルダンシステム株式会社の株式を取得したことに伴い、第1四半期連結会計期間より連結の範囲に含めております。なお、2023年6月30日をみなし取得日としたため、第1四半期連結会計期間においては、貸借対照表のみを連結し、当第2四半期連結会計期間より損益計算書を連結しております。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、見積実効税率を使用できない会社については、法定実効税率を使用しております。

(セグメント情報)

I 前第2四半期連結累計期間(自2022年4月1日至2022年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	映像&IT 事業	ロボティクス 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	15,268,259	3,748,907	19,017,167	—	19,017,167
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	4,801	4,801	△4,801	—
計	15,268,259	3,753,708	19,021,968	△4,801	19,017,167
セグメント損失(△)	△432,218	△236,333	△668,551	4,469	△664,082

(注) 1. セグメント損失の調整額4,469千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2023年4月1日至2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結損益 計算書計上額 (注) 2
	映像&IT 事業	ロボティクス 事業	計		
売上高					
外部顧客への売上高	19,217,919	4,068,563	23,286,483	—	23,286,483
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	153,450	153,450	△153,450	—
計	19,217,919	4,222,014	23,439,934	△153,450	23,286,483
セグメント利益	116,228	46,153	162,381	△1,068	161,312

(注) 1. セグメント利益の調整額△1,068千円は、セグメント間取引消去であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報
該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間において、当社の連結子会社であった株式会社ケーアイテクノロジーは同じく連結子会社であるアポロ精工株式会社に吸収合併しております。この吸収合併に伴い、従来「映像&IT事業」セグメントにあった株式会社ケーアイテクノロジーは「ロボティクス事業」セグメントに区分変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報はこの組織再編後のセグメント区分に基づき作成したものを開示しております。